



# 4月の防犯対策



平成31年4月1日

(公社)滋賀県防犯協会

## お父さん・お母さんの目で通学路の確認を!

### 通学路で犯罪の起きやすい場所 「ひまわり」

新小学一年生のお子さんをお持ちのお父さん・お母さん、お子さんの通学路は、「防犯の目」で見て安全ですか?

次を参考に、お父さん・お母さんの目で、まず、通学路の安全確認をしましょう。

ひとりだけになる場所

まわりから見えない(見えにくい)場所

わかれ道・わき道や裏道の多いところ

りよう(利用)されていない家(空き屋)

や、公園などの人の気配の少ないところ  
そして、次に大事なことは、

何が危ないか

なぜ危ないか

どう危ないか

を具体的に教えることです。

○ 危ないことを察知する力

○ 「おかしい」「変だ」

「怖い」と感じる力が大切です。危険を感じて、素早くその危険から遠ざかることができるよう、具体的に教えましょう。

### 目を離さない 手を離さない

スーパーなどで、お菓子売場に一人でいる子どもを見かけることがあります。買い物に行った時など、子どもを一人でお菓子売場に行かせたりしていませんか?

子どもを狙っている犯人はその隙を狙い、甘い言葉で上手く誘い出します。

そして一番危険な場所はトイレです。以前女の子がスーパーのトイレで誘拐されるという恐ろしい事件がありました。

スーパーのトイレは犯罪が起きやすい場所です。男の子女の子問わず、一人でトイレに行ける年齢でも、絶対に親と一緒に行くようにしましょう。



## オリンピック 関連詐欺に注意!

東京オリンピックの開催が来年に迫り、入場券の販売が始まりますが、全国では、既に、次のようなチケット申込み等に関する詐欺が発生しています。

### ① チケット転売による差額利益の詐欺

『オリンピック開会式特別シート専用予約販売』などと記載されたハガキが届き、その後、別の会社を名乗る者から「オリンピックの入場券のハガキが届いていないか」「SS席なら〇〇万円、S席なら〇〇万円で購入する」などと電話があり、ハガキに記載されている連絡先に電話すると、格安で購入することができると代金は宅配便で送って

等と言ってチケット販売代金名目で金を騙し取る手口

### ② チケット申込に関する詐欺

「オリンピック財団」と名乗る団体から、あなた名義で多額の東京オリンピックのチケット申込みがあったと連絡があり、「申し込みはしていない」と答えると、後日、「調査した結果、犯罪グループの資料にあなたの個人情報載っている。このままでは銀行口座が差し押さえられる。」と言って困惑させ「個人情報削除するのに費用が発生する」等の名目で金を請求する手口

オリンピックの開催が近づくにつれ、この種のオリンピック関連詐欺が増加するものと思われま。オリンピックが関係するお金の絡む事案については、「詐欺では」と考え、慎重に対応してください。

## 「プラス防犯」 しませんか?

「プラス防犯」とは、誰もが参加しやすく継続的な活動を目指し、日常活動に防犯の視点をプラスすることを言います。

■ 犬の散歩をしながら近所を見廻るワンワンパトロール

■ PTAのお母さんが「あんしんパトロール」等のプレートを付けた自転車でお出かけしながら子どもを見守る活動

■ 民間事業者が業務車両に、「防犯警戒中」等のマグネットシートを取付け、業務を行いながら地域を見守る活動

■ ジョギングやウォーキングの際に、「PATROL」等と記載されたビブスを着用するジョグパト

等、誰もが気軽にできそうなことが沢山あります。

滋賀県防犯協会では、より多くの方に参加していただける「プラス防犯」の普及に力を入れています。関心のある方は当協会まで連絡してください。



### ★ 賛助会員を募集しています

滋賀県防犯協会では、安全で安心して暮らせる滋賀県を実現するために、防犯思想の普及・啓発、風俗環境の浄化などの活動を行っており、当協会の目的や活動にご賛同いただける賛助会員を募集しています。企業・団体の会費は、年間三万円以上、個人会員の会費は、年間一万円以上で、協会の活動資金にさせていただきます。また、会員の皆様には、「賛助会員」の証のほかに、機関誌等の各種資料をお届けさせていただきます。

